

令和8年度 八潮市立小・中学校 学力向上ガイドライン ~未来につなぐ豊かな学び~

教員の授業力向上を図る取組

- 小中一貫教育の推進
- 八潮スタンダードの活用
- 学力向上指導員の配置
- 訪問指導の実施
- 授業研修会の実施
- 大学や専門機関等との連携事業
- 他県他市町との相互視察、研修
- 「八潮スタンダード推進教員」制度
- 派遣研修教員授業研究会の実施
- 学力・学習状況調査の活用・分析
- 市教委・東部教育事務所の学校訪問
- 「八潮の教育」合同報告会の開催
- 小中一貫教育 Labo(4部会)の開催
- ICT 活用に係る授業研究会・研修



小中一貫教育の推進体制

はばたき小中一貫教育研究発表会
 「八潮の教育」合同報告会
 各中学校ブロック会議／小中合同研修会
 小中一貫教育デザイン会議／アクション会議
 小中一貫教育 Labo(4部会)

児童生徒の 学力向上

主体的に考え表現し、協働的に学びを進める児童生徒の育成を最重要課題として取り組む。

小中一貫 教育の推進

小学校と中学校が連携し、9年間を見通した切れ目のない教育課程と指導体制を構築する。

学習機会の充実「8つの視点」

- 「ジョイスタ(特別授業・英検対策講座・入試対策講座)」の実施
- 「学習塾との連携事業(8ゼミ)」の実施
- 「八潮こども夢大学」の実施
- 「一人一台端末」や「学習支援ソフト」の活用
- 「地域人材」「学生ボランティア」活用
- 「メタバース空間等」を活用した不登校児童生徒等支援事業
- 「家庭」「地域」との連携強化
- 「家庭学習の習慣化」を目指す取組の実施

八潮市小中学生の学力の実態(データ分析)

【指標 全国学力・学習状況調査(R6/R7 全国平均正答率との差)】

目標	小学校		中学校		
	R7	R6	R7	R6	
2.0	-0.4	+1.2	0.0	-2.3	-1.8

【R7 質問紙調査(全国値)】

- 授業中、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいる
 小学校 **80.3%**(80.3%) 中学校 **80.9%**(77.7%)
- 友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができている
 小学校 **84.0%**(84.9%) 中学校 **85.0%**(84.7%)

情報活用能力の抜本的向上 (八潮スタンダード×ICT)

- クラウド活用による個別最適な学びと協働的な学びの高度な実現
- 八潮スタンダード×ICTによる全教科での探究サイクルの定着
- 情報活用能力体系表に基づく発達段階に応じた系統的な指導の推進
- デジタル教科書やAIドリル等の活用による基礎基本の確実な定着
- 論理的思考を育むプログラミング教育と表現力を高めるプレゼン教育の充実
- 外部講師や小中一貫教育 Labo との連携による組織的な学校 DX の推進



探究的な学びの推進

- ふるさと科(総合的な学習の時間)を中心とした探究的な学びの推進
- 地域を学びのフィールドとした産官学連携の推進(体験的に学ぶ)
- 企業・大学連携等による魅力ある学びの推進
- 実社会で活用できる汎用的能力の育成
- 課題解決型学習(PBL)の充実